

ハノイ理工科大学・ホーチミン市立工科大学・バンドン工科大学・泰日工業大学オンライン電カシステムgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年10月09日 ～2023年12月11日	日本	ハノイ理工科大学 ホーチミン市立工科大学 バンドン工科大学 泰日工業大学	・電気工学科 ・学部3年生、学部4年生	(芝浦工業大学) 学生3名、学生バイト2名、 教員1名 (ハノイ理工科大学) 学生4名、教員2名 (ホーチミン市立工科大学) 学生3名、教員1名 (バンドン工科大学) 学生2名、教員2名 (泰日工業大学) 学生3名、教員2名	藤田 吾郎 (電気工学科)



最終プレゼンテーションでの発表内容

協定校との持続的連携を維持する手段も兼ねて、HUST(ベトナム・ハノイ理工科大学)、HCMUT(ベトナム・ホーチミン市立工科大学)、ITB(インドネシア・バンドン工科大学)、AIT(タイ・泰日工業大学)とのオンライン形のgPBLを2023年10～12月に実施した。計9回のワークショップを開催して、前半は制御工学の学習、後半は本学にある同期発電機実験装置を用いて、良い応答特性を実現する制御系構築の実習を合同で行った。

なお、今回は5回目の実施となる。元々はコロナ禍において海外派遣インターンシップ形のgPBLが実施困難であるための開催であったが、恒例開催に移行した。

また本学ではCOIL(Collaborative Online International Learning)の開発を検討しており、本内容を11月10日のFD講演会にて紹介した。



キットを使用した制御工学の学習



参加者



制御系構築の実習